

まどを おけると

タイトル：森 俊樹

2017年 5月発行

1 第号
(4, 5月合併号)

発行：社会福祉法人みぬま福祉会

障害者支援施設 太陽の里

広報委員会

〒349-0217

埼玉県白岡市小久喜450

☎ 0480-93-1101

FAX 0480-93-1486



準備から盛り上がりました♪



ふれあいのもりまつり大成功！！



こんにちは。新年度に入ってあっという間に2ヶ月が過ぎようとしています。遅ればせながら、今年度も太陽の里広報を定期的に発行していきますので、どうぞお楽しみに。今年度も、太陽の里の仲間の暮らしの様子や様々なイベントなどなど、皆に知ってもらえるような内容にしていきたいと考えています。

さて、今回の内容としては、少し遅れての新年度体制や新職員紹介を盛り込み、昨日行なったふれあいのもりまつりを特集としてお伝えします。

特に、ふれあいのもりまつりはしっかりと地域に根差した取り組みとして大切にしている行事でもあります。さてさて、今年とはどんなまつりになったのか…早速ページをめくってレッツゴー!!!

特集

ふれあいのもりまつりが今年も盛況のうちを終りました。今回は、いつも出店して下さる団体の他、ステージで白岡高校書道部のパフォーマンスがあったり、いつもにも増して盛り上がりのあるまつりになったと感じています。

ふれあいのもりまつりは今年で6回目を迎えました。もうすっかり地域に根差したまつりとなっています。このまつりは太陽の里だけではなく、白岡市内の障害者施設・団体の協力を得ながら地域とともに作り上げているおまつりです。毎年2月頃から実行委員で会議を持ち、その場で出た議案を自分の所属する施設・団体に持ち帰り、みんなで考えながら様々なことを決めて進めてきました。

事前準備として白岡市立南小学校からテーブルと椅子を借りて運び出したり、前日には TENT を張ったりもします。今回に関しては、前日が大雨だったのですが、それでも雨の降りしきる中、まつり実行委員と太陽の里



会場を沸かしてくれる埼玉土建宮代支部の皆さん

をはじめとするみぬまの職員が力を合わせて TENT を張りきりました。

このまつりでは、市内の仲間を巻き込んで行う取り組みとして「仲間実行委員会」があります。この会では、各回のまつりのテーマを決めたり、ステージに張る横断幕を作ったり、さらに昨年度からは看板の作成、ゴミ箱の作成も行っています。今回のテーマは『宇宙』です。『宇宙』というテーマに

合わせて今回の横断幕は紺色に染めた布を使用しました。

いつもとは違う色が背景になるので、各事業所で使用する絵の具の色に悩んだそうですが、みんなで頭を悩ませながら作った物が当日しっかりとステージを彩ってくれました。

また仲間実行委員会では、みんなが一緒に「ステージで楽しめる企画」として「みんなダンス」も行っています。仲間たちが話し合って決めた結果、今回は「恋」（星野源）と、「PPAP」（ピコ太郎）に決定しました！音源やダンス映像のDVDを各施設に配布し、練習を行いました。本番では、白岡吹奏楽団さんの演奏



看板作りの様子（里）

に合わせて一緒にダンスしました。地域の吹奏楽団に演奏してもらうことで仲間だけで楽しむのではなく、地域の方々と一緒に作るステージになったのではないかと感じています。

埼玉県のマスコットキャラクターであるさいたまっちょも遊びに来てくれました。小さいお子さんたちはもちろん、高校生にも人気者でした。



出店、ステージ、抽選会と盛りだくさんの内容でしたが、気候もちょうど良く例年より長く滞在してくれるお客さんが多いように感じました。抽選会も大盛況で、抽選券つきのジュースは午前中の内に売り切れてしまったほど！毎年、賞品を提供して下さる企業・団体のみなさまに感謝です。

まだまだ改善点はたくさんありますが、地域の方々と協力しながら地域と仲間がふれあうおまつりとして、地域に根差し、愛されるように努力していこうと思います。

新人紹介

【中島大吾】

4月から太陽の里の職員となりました中島大吾と申します。よろしくお願い致します。

もともと料理に興味があったので大学では栄養学を学び、その後は調理の現場や、商品開発の仕事を経験してきました。転職を考え、全く新しい分野も見ようと思い、施設見学に来て太陽の里を知りました。31歳の新人ですが、社会での経験が少しでもプラスに活かせばと思います。話は変わりますが、出身は埼玉県の鴻巣市で現在は戸田市在住です。戸田からの電車通勤なので、行きも帰りも座ることが出来、毎日リラックスして通えています。趣味は水泳です。月に2回プールに行ければいい方ですが、生涯スポーツと考えて、続けていきたいです。

今、太陽の里で働き始めて

「同じ日なんて一日もない」という事を実感しています。仲間の生

活を

心か



ら支えられる職員を目指したいと思っています。

【菅原瑞代】

初めまして、今年度から太陽の里で働くことになりました菅原です。出身は北海道で、二十年以上北海道で暮らしてきました。本州で暮らすのは初めてになります。これから経験する梅雨や夏の灼熱の暑さにびくびくしています。

大学時代は社会福祉を学んできました。ゼミナールの先生からこのみぬまのことを紹介して頂き、就職することになりました。仲間の皆さんと少しずつ顔見知りになり、いずれは仲間の暮らしに寄り添った支援ができる職員になれるように、日々の暮らしに向き合っていきたいと思います。



【瀬川優希】

初めまして、4月から太陽の里の本棟南職員になりました瀬川優希です。出身は秋田県で短大に入学することをきっかけに東京に上京してきました。短大では社会福祉について学んできました。まだまだ分からないことだらけですがようやく仲間の顔と名前を覚えることができてきました。

毎日の生活の中で仲間がどんな新たな一面をみせてくれることがとても嬉しく里に来るのが楽しみになっています。仕事も生活もまだまだ不安だらけですが少しでも早く慣れていけたらと思いますのでよろしくお願い致します。



【照内真菜美】

はじめまして。4月から太陽の里の職員として働かせていただきます照内真菜美です。これから精一杯頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

私は千葉の児童系の大学に通っていました。保育士実習の一環で障害者施設の実習をさせていただいたことが、職場を決めるきっかけとなりました。まだまだ覚えることが多く、ご迷惑をかけてばかりですが仲間の一員になれるよう一生懸命努力していきたいと思っています。里に入ってから車通勤を始めました。里でも運転させてもらう機会が多いのでこれを機に早く上達したいです。これからよろしくお願い致します。



本棟通信

本棟北

今年度より本棟北のユニットを担当させていただく事になりました。よろしくお願いいたします。よろしくお願ひ致します。

本棟北では、夕食後や休日の朝食後など、リビングのソファアーに座りテレビを観たり、他の仲間と過ごしたり自分の部屋でくつろいだり趣味を楽しむ等、個人個人のほっこりとした時間が流れています。そうした個々の時間を大切にしながら、集団としての本北を仲間たち、職員とで築いていきたいと思ひます。

(宮原)



本棟2階

本棟2階では、新年度に入って、新たに夜間アルバイトの方を迎えています。新しい夜間アルバイトの方の人となりや仲間がどんな人なのか探りながら関係性を構築している最中です。不安になることもなく、仲間が本2の日常を伝えてくれる雰囲気、自分たちの暮らしを意識出来る良い場面になっています。

最近、リビングのリースカーテンを皆で選びながら、購入することを進めてきました。自分たちの好きなカーテンを選んでいる場面で、それぞれ違った柄を選び、個々の好みや垣間見える瞬間でした。その中で、話し合いを通して1つの物を皆で選びました。素敵なお力添えです。(松本)

本棟南

ポカポカとあたたかい4・5月になり本南で愛用していたコタツとも、しばしのお別れをしました。

本南のリビングには赤色のソファアーも2つあり、のんびりと過ごす仲間の姿もあります。あたたかくなり元気を取り戻してきた藤倉さんもオシャレをしたりと女性ならではの雰囲気もある本南です*

今年も中庭で野菜など育てながらみんなで本南菜園も楽しみみたいと思ひます。(園部)



こっけいの話①

こんにちは。今年本棟南の棟責となりました。大関です。育児休業から復帰して、早いもので2年目になりました。2歳半になったわが子は、毎日元気よく保育園に通っています。一緒にクラスの子や先生の名前を言いながら、保育園での出来事を楽しそうに話してくれる姿に、安心できる仲間たちと、支えになる先生に囲まれながら活動することが、このイキイキとした様子に繋がっているんだなあと感じています。

家庭と仕事の両立は、なかなか難しく、悪戦苦闘しながら過ごしています。私も子どもと同様に、多くの仲間たちに支えられて毎日を過ごせていることを実感しています。(大関)

こっけいの話②

今年度、本棟の棟責になりました。よろしくお願ひ致します。

今年度は、本棟・本棟南・新棟と3棟体制となった中で、本北・本2階のユニットを担当させていただきました。昨年より本棟の仲間集団の暮らしを仲間と共に考え、今年度も継続して楽しく豊かな暮らしを一緒に作ってほしいなあと感じています。この集団の中で、皆と一緒に良い年の重ね方をしていければ幸いです。力不足ではありますが、仲間との豊かな暮らしを作っていくにあたり、十分なことをごさいます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。(小寺)

新棟通信

新棟南

ぽかぽかとした陽気も増え、すっかり春から夏へと向かっているように感じています。日も長くなり、仲間の様子で「もうこんな時間！」と焦ってしまふ事が増えた村形です。はい。

4月16日の余暇は新棟南企画で「ピクニックに行こう」でした。季節を感じる企画が、いいなあと仲間と話し合い、花見をしたいという意見が出ました。

天気にも恵まれ、大宮公園で花を見ながら買い込んだ昼食などを皆で食べました。桜は散っていても菜の花など綺麗な様子ですが、写真に残っているのは、食べ物に夢中な姿ばかり。さすが新棟南。花より団子です。

ね。あまりにも新棟南らしく、写真を見ながら笑ってしまいました。皆と楽しむ時間を今年度も大切にしていきたいです。(村形



新棟北

新棟北では、少しずつ暖かくなるこの時期に、のんびり過ごしている仲間達がいます。そんな中、いち早く春を感じる為に、4月9日に「お花見をしよう」の企画で清久工業団地清久さくら通りと、ココスヘデザートを食べに行きました。

当日は、生憎の雨でしたが少しずつ弱まり、桜吹雪や綺麗なアーチなどを見学して、春の始まりを感じる事が出来ました。仲間それぞれが、色々な春を感じながら、ゆっくり過ごせました。帰りのココスでのデザートを食べているときの笑顔の方が多かったのかな？新北の仲間は、「花より団子」の人が多く見えた。

い
す
♥



(町田)

新棟2階

新2階では4月23日の余暇で「むさしの村」に行ってみ参りました。

日頃の行いの成果(?)か、とっても綺麗な青空に恵まれ、いざ出発！カッパレーやラーメンなどの食事を楽しんでから汽車やジェットコースターなどの乗り物を楽しみました。ソフトクリームに舌鼓する原笹さん、木代さん。汽車で気持ちのいい風を感じている関さん。怖がりながらも自ら乗りたい乗り物を指す佐藤さん。ジェットコースターを楽しむ栗原さん、進藤さん。お土産を買って満足気な遠藤さん。仲間それぞれが思い思いにむさしの村を楽しんでいました。

今年度もいろいろな所にお出掛けしたいと思えます♪

(横島)



職員のことだけの話...

皆さん、元気にお過ごしですか？暖かいを通り越して、汗ばむ陽気が続いていますね。

さて、新年度になり、新棟の棟責を任せられました。新棟の職員体制としては新任職員の照内真菜美さん、パートの中村たか子さんと大木友博さんが加わりました。仲間たちの顔ぶれは変わりません。1年間の方針を立てながら、これからも皆が日々の暮らしに仕事に余暇にと、楽しく健康に生活を送っていけるよう、がんばっていきます。

私は新しい暮らしの場づくりの仲間部会で活動しており、いろいろな仲間の暮らしの様子、感じていることを見聞します。そこで改めて感じるのは、暮らしというのは「これで完結」と考えてしまっただけではないものだという事です。目の前にある課題を解決するのはもちろん、仲間の要求をしっかりと捉え、実現していければと思っています。

(小林)

～日中グループ～

【POPPO】

関さんは仕事の
ある日は
毎日POPPO
の職員が迎え
に来るまで部
屋で待ってい



ます。職員が迎えに来ると笑顔で持ち物を指さしながら一緒に出勤の準備をします。POPPOに着くとすぐさをりを織り始めます。みんながご飯の準備をしているときも立ちながら織っています。食が終わるとまたすぐ織り始めます。関さんは自分の好きな糸を選んでストローに巻いて織りますが、一人では上手に巻くことが出来ません。職員と一緒に巻くと嫌がる時があります。毎日ニコニコ楽しそうに織っている関さん。どうやったなら上手に巻くことが出来るか職員も考えて関さんが毎日楽しく織れるようにお手伝いが出来ればいいなと思います。関さんが



織ったさを
りはとても
独創的です。
(長谷尾)

【風のドラゴン】

こんにちは！風のドラゴンは、4月6日に皆で近くの広場へお花見をしてきました。ちょっとした遠足のような感じで、おやつを持ってお日さまを浴びながら仲間と職員で手をつなぎ歩いて行きました。皆、ウキウキだったのか楽しそうに歩いていました。

現地に到着すると、桜は満開でした！
時期的にも最高の時だったと思います。
シートを敷いて皆で一緒におやつを食べ、
しばらくのんびりと桜を眺めました。次第に風が強くなってきたところで、里へ戻りました。

仲間たちが一緒に外へ出る機会の少ない仕事班だけに、とても良い1日になったと思います。来年も是非、楽しみの1つとして行っていききたいです。(根本)



【サンシャインファーム】

あたたかくなってきた4月、お花が咲くと同時に、仲間たちも元気な春の気分になって明るい声が響きわたっているサンシャイン・ファームです♪

暑い日もあり、水分補給の時間を今後
も大切にしていきたいと思っています。
仲間たちにも定着してきたようで、自ら
“作りに行こう”と伝えてくる小出さん、
コップを並べてくれる古田さんも姿もあ
ります。

5月には、滑りやすくなっている仕事
場の除草シートの張り替えなどの環境整
備や自分たちが作った堆肥での野菜育て
をみんなで、はじめていきたいと考えて
います。その成果を仲間たちと味わい、
伝えていくことで、より製品の信頼性を
高めていければと思います。(蘭部)



余暇

【4・5月の余暇】

ち

・4月2日 本棟南企画

『じいのきんぐまのまつりに行こう』

顔馴染みの職員や仲間たちに声をかけられ
嬉しそうな藤倉さん、松本さん。たくさん
美味しいものを食べてご満悦な横山さん、
松山さん。それぞれにおまつりを楽しんで
いました♪

・4月9日 新棟北企画

『お花見に行こう』

桜吹雪や桜のアーチを見上げ、時間が止ま
ったような、のんびりした時間を過ごし
ました。

・4月16日 新棟南企画

『ピクニックに行こう』

とても良いお天気で桜も綺麗に咲いており、
絶好のピクニック日和でした♪詳しくは『
新棟通信』をご覧ください！

・4月23日 新棟2階企画

『おやつの日に行こう』

この日もとても良いお天気で、仲間た

『野菜とお花を植えよう』

・5月21日 本棟南企画

トマト・ピーマン・枝豆・あさがおを
植えました。大きく美味しく育つと良
いな・

はそれぞれ遊園地を楽しんでいました！
こちらでも詳しくは『新棟通信』にて！



【太陽の里 6月6号】

- ・ 6月2日（金）
運営会議・日中担当者会議
- ・ 6月5日（月）
新棟会議
- ・ 6月7日（水）
後援会総会
- ・ 6月10日（土）
日中処遇会議
- ・ 6月12日（月）
本棟会議
- ・ 6月17日（土）
暮らし処遇会議
- ・ 6月19日（月）
運営会議
- ・ 6月23日（金）
仲間全体会・家族会
- ・ 6月24日（土）・25日（日）
法人新任職員研修
- ・ 6月26日（月）
職員会議
- ・ 6月29日（木）
日中担当者会議



【今月600】

今月は、副施設長の村上さんより意気込みを語ってもらいました！

「気持ち新たに・・・」

村上 光子

皆さん、こんにちは。再び里でお世話になる事になりました。みぬまにお世話になって四半世紀。思い返すと長い歳月を里で過ごさせていただき、仲間とともに年齢を重ねてきて、共に白髪が目立つ年齢になってしまいました。時の流れは、誰にも平等ですねえ。そんな二十五年目を太陽の里で迎えられる事に、ウンメイを感じています。少なくとも気持ちの上では初々しく（！）新たに与えられた仕事で仲間の暮らしを支えていきたいとあらためて思います。

何卒よろしく願います。

【所長より】

5月14日（日）白岡市役所横にあるふれあいの森公園で、太陽の里も加盟している白障連主催のふれあいのもり祭りが行われました。今回で6回目となるふれあいのもり祭り、加盟している事業所・団体が協力をしながら祭りを運営しています。前々日の学校へ椅子や椅子の借用や前日のテント建て30脚、みんなで準備が出来ました。当日は天気も良く土建組合の上棟式のお菓子投げで一気に祭りは盛り上がり、地域・高校のプラスバンドや書道部のパフォーマンス、フラダンスサークル・手話サークルなど多くの方々がステージに上がり祭りを盛り上げてくださいました。白岡市から公園と駐車場を貸していただき、白岡市社協からは補助金をいただきました。また当日はどんぐりくんを連れてきてくれました。障害者団体だけでなく、地域の方が協力してくれ、みんなで作るみんなが楽しめるお祭りになりました。準備から片付けまで協力してくれた皆さん。当日祭りに来ていただいたみなさん、祭りに携わって頂いたみなさん本当にありがとうございます。また来年、どんな祭りになるのかとても楽しみです。